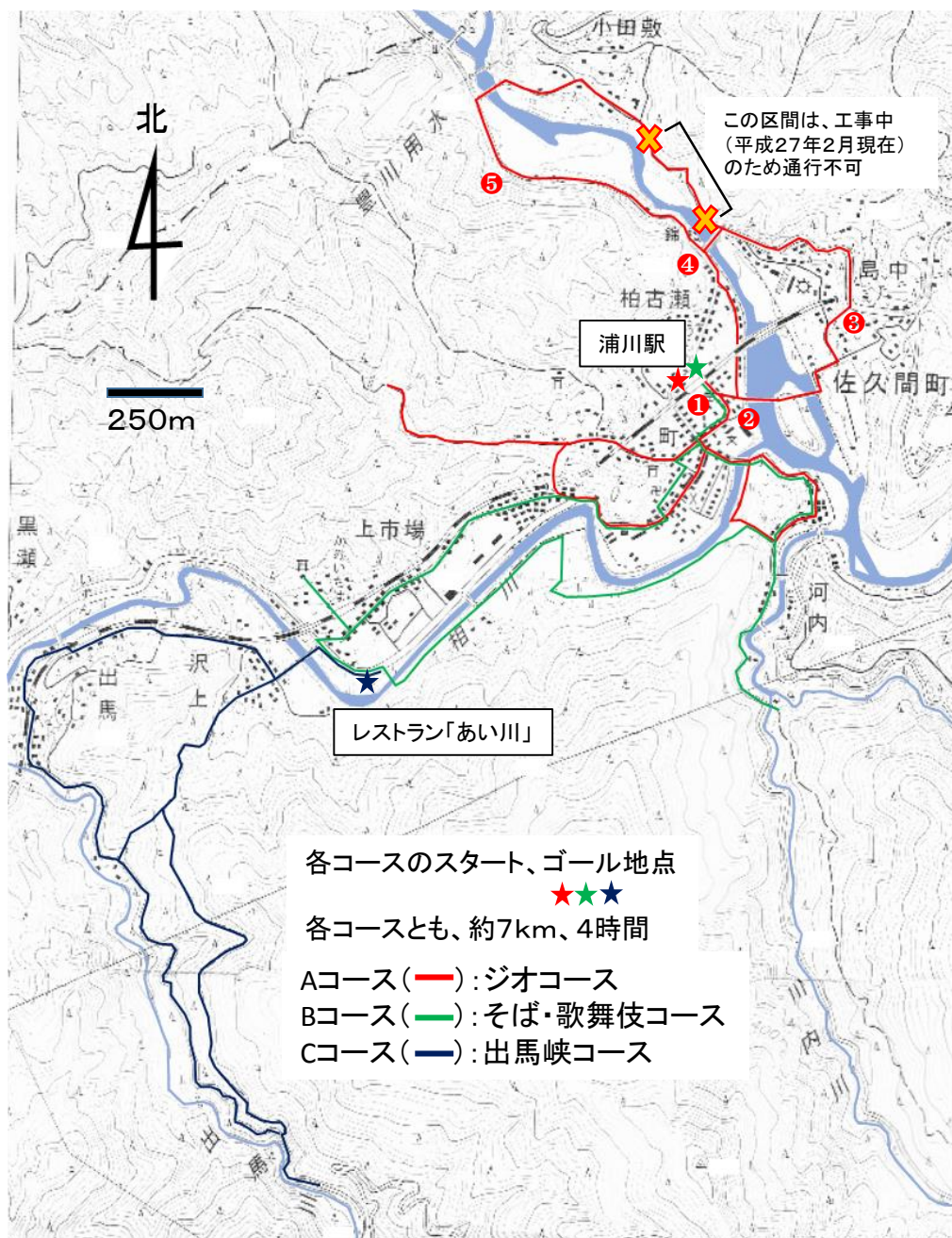


佐久間町浦川 Foot Path

～コミュニケーション散歩道～

Cコース(出馬峡コース)案内

平成26年度浜松まちづくり公社助成金事業



佐久間町浦川フットパスコース全体図

「マップ」作製にあたって

浜松市天竜区佐久間町浦川地区には、昔ながらの里山の風景が残されています。貴重なこの風景を広く市民に知ってもらい、楽しみ、里山の大切さを感じとって下さい。

フットパスの楽しみ方

浦川の里山風景の魅力は、中央構造線の内帯と外帯によって形成された地形による山林、生活道や古道、史跡など多様です。地図をたよりに歩き、探勝・発見して下さい。

フットパス散策の心得とお願い

- * 素晴らしい風景を維持・管理されている地元の方々への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。
- * 道から外れ田畑や屋敷などに入らないようにしましょう。
- * 農作物や動植物の採取はやめましょう。
- * 地元の方の生活の邪魔にならないよう気を付けましょう
- * この風景を文化的資産として守り育て地域の安定的な発展に結び付ける方法を考えましょう。

佐久間町浦川へのアクセス

- * JR利用の場合：浜松駅から豊橋駅経由で飯田線・浦川駅下車(約3時間)
- * 車利用の場合：三遠南信道利用で浜松駅から浦川駅まで約1時間40分、国道152号、473号線利用で約2時間

制作 世界遺産の会

〒432-8002

浜松市中区富塚町919-231

TEL 053-472-2480

E-mail roysuzu@nifty.com

©マップ作製にあたり次の方々にお世話になりました。

NPO法人 がんばらまいか佐久間、佐久間協働センター、地元の皆様、一般財団法人 浜松まちづくり公社

ガイドマップの使い方

- * 解説のガイド番号(①・・・)は、メインコースではその番号の周辺から次の番号までの状況を解説しています。
- * 各コースの発着地は★マークで示しています。
- * 公共交通機関はJR飯田線のみです。発着時刻など事前に確認するようお願いします。
- * 駐車場、トイレも限られています。

フットパスコース概要

Aコース：浦川の中を通る中央構造線を学習できる地質観察に重点をおいたコースです。

Bコース：浦川の自然、歴史、文化を通して今の生活を味わえるコースです。

Cコース：かつての生活道(山道)を歩き、出馬峡を訪ねるコースです。



佐久間町浦川の概要

遠州北部に位置し、山に囲まれた盆地状の土地で、水窪の青崩峠から続く中央構造線が町の中を通っています。

住居はほとんどが川沿いにあります。盆地であるだけに夏場は高温、夕立が多く、冬季は降雨・降雪時の山では上が白く麓は黒いセパレートな景色を見ることができます。

かつては街道の交差点として賑わいました。近年は浦川歌舞伎とそばの里として知られています。



①レストラン「あい川」がスタート＆ゴール。土・日のみ営業。気軽に声をかけて下さい、とのこと。



②相川の上流に向かって出発します。川原の石に注目。中央構造線外帯と内帯の岩石が混在しています。



③県道1号線を左折、相川を渡ります。右手にJR飯田線の鉄橋。



④沢上集落入口十字路にウォーキングコース標識。右に進めば、出馬集落方面、左は「清流荘」。直進して「うぐいす峠」に向かいます。



⑤「うぐいす峠」への道の右手の上に沢上集落の氏神様を祀る「八王神社」があります。



⑥お詣りしたら一番上に見える住宅に向かって進み、右側の舗装道路を登って行きます。



②② 県道1号線を飾る『民話』のレリーフ。



②① JR飯田線に沿って坂道を下って行くと前方が開けて、出発点の「あい川」、「清流荘」が見えてきます。



②① 無人駅のJR「出馬」駅が左手に見えます。



②① 出馬集落の立派な土蔵を右手に見て線路に沿ってすすみ踏切を渡ります。



②① 出馬川に沿って10分ほど下れば、出馬集落とJR飯田線、県道1号線が見えてきます。



②① 炭焼き窯跡を過ぎ、舗装された遊歩道をゆっくり登ります。杉の植林地の中です。



②① 30分程で「うぐいす峠」に到着。木製の額に堂々とした漢詩が掲げられています。ここは中央構造線の真ただ中です。右に500m下れば「せせらぎ荘」です。



②① 峠からは左に道を取って、鳥獣供養碑の前の水平道を進みます。



②① 耕作地の石組跡が植林の中に残っています。



②① イノシシの落とし穴(罠)と説明板があります。落とし穴は直径1m、深さ3m余。注意！



②① 「せせらぎ荘」が左下に見え、右手山側で「うぐいす峠」で分岐した道と合流します。



②① 出馬峡を堪能したら林道を引き返します。途中、出馬川に下る道が分岐しています。そこに、かつての水力発電の堰跡が残っています。



②① 滝の上流は、中央構造線・外帯の結晶片岩(青石)の巨岩、出馬峡の絶景が見られます。



②① 林道に出たら左折、案内に従って、出馬川に沿って500mほど上流の大下滝へ。滝壺には階段でおりられます。滑らないように注意。



②① 右下に林道が見えてきます。「山火事防止」の赤い杭の所を右折。急坂を少し下り、赤い鉄梯子を降り、林道に出ます。

